

平成31年（令和元年）度 社会福祉法人 川場村社会福祉協議会事業報告

1. 地域福祉活動の推進

（1）会務の運営

①理事会

1.6.5 ふれあいの館に於いて開催。訪問介護事業並びに介護予防・日常生活支援総合事業における訪問介護相当サービス事業の管理者の変更、訪問介護事業運営規程並びに介護予防・日常生活支援総合事業における訪問介護相当サービス事業運営規程、通所介護事業運営規程並びに介護予防・日常生活支援総合事業における通所介護相当サービス事業運営規程、居宅介護支援事業運営規程の一部変更について報告した。

平成30年度事業報告及び社会福祉事業収入支出決算、職員就業規則の一部改正の件、令和元年度第1回評議員会の開催の件について審議決定した。

1.6.24 ふれあいの館に於いて開催。代表理事及び副会長任期満了につき改選の件、川場村社会福祉協議会評議員選任・解任委員の選任、川場村社会福祉協議会評議員の辞任に伴う補欠選任の推薦について審議決定した。

1.12.13 ふれあいの館に於いて開催。通所介護事業運営規程並びに介護予防・日常生活支援総合事業における通所介護相当サービス事業運営規程、訪問介護事業運営規程並びに介護予防・日常生活支援総合事業における訪問介護相当サービス事業運営規程の一部変更について報告した。

川場村社会福祉協議会定款の一部変更の件、川場村社会福祉協議会評議員の辞任に伴う補欠選任の推薦の件、川場村社会福祉協議会評議員会の開催の件について審議決定した。

2.3.18 ふれあいの館に於いて開催。川場村社会福祉協議会定款の変更認可、通所介護施設「川場村デイサービスセンター」指定管理者の指定、居宅介護支援事業運営規程の一部変更について報告した。

川場村社会福祉協議会経理規程の一部改正、令和元年度社会福祉事業収支予算の補正案、令和2年度川場村社会福祉協議会事業計画案、令和2年度川場村社会福祉協議会社会福祉事業収支予算案、事務局長の任免、令和元年度第3回評議員会の開催について審議決定した。

②評議員会

1. 6.24 川場村文化会館研修室に於いて開催。訪問介護事業並びに介護予防・日常生活支援総合事業における訪問介護相当サービス事業の管理者の変更、訪問介護事業運営規程並びに介護予防・日常生活支援総合事業における訪問介護相当サービス事業運営規程、通所介護事業運営規程並びに介護予防・日常生活支援総合事業における通所介護相当サービス事業運営規程、居宅介護支援事業運営規程の一部変更、川場村社会福祉協議会職員就業規則の一部改正について、報告した。

平成30年度事業報告及び社会福祉事業収入支出決算、任期満了に伴う理事・監事の選任の件について審議決定した。

- 1.12.23 川場村文化会館研修室に於いて開催。通所介護事業運営規程並びに介護予防・日常生活支援総合事業における通所介護相当サービス事業運営規程、訪問介護事業運営規程並びに介護予防・日常生活支援総合事業における訪問介護相当サービス事業運営規程の一部変更について報告した。

川場村社会福祉協議会定款の一部変更の件、川場村社会福祉協議会理事の辞任に伴う補欠選任の件について審議決定した。

2. 3.26 川場村文化会館研修室に於いて開催。定款の変更認可、川場村通所介護施設の指定管理更新、居宅介護支援事業運営規程の一部変更、川場村社会福祉協議会経理規程の一部改正、川場村社会福祉協議会事務局長の任免について報告した。

令和元年度社会福祉事業収支予算の補正案、令和2年度事業計画案、令和2年度社会福祉事業収支予算案について審議決定した。

③監 査

1. 5.30 ふれあいの館に於いて、2月～3月の会計収支について監査、平成30年度決算監査を行なった。平成30年度群馬県共同募金会川場村支会決算について監査を行なった。

1. 6. 5 理事会の席で監査報告を行なった。

1. 6.24 評議員会の席で監査報告を行なった。

1. 9.12 ふれあいの館に於いて、4月～7月の会計収支について監査を行なった。

2. 2. 4 ふれあいの館に於いて、8月～12月の会計収支について監査を行なった。

2. 3.18 理事会に出席した。

④理事監事研修会

2. 2.20 令和元年度市町村社協トップセミナーに参加した。

(2) 社会福祉の推進

①かわば福祉広報を発行（年 3 回 7 月、11 月、2 月）

②福祉バザーを実施（11 月 3 日）

寄附物品	売上金額
967 点	123,690 円

③女性ボランティア講座を開催（12 月 8 日 42 名参加）

・ひとり暮らし高齢者へのプレゼントの作成。

④ホームページの運用

(3) 生活支援体制整備協議体（運営と生活支援コーディネーターの委託）

①協議体

我が事、丸ごとの地域共生社会の実現に向けた、お互いさまの村づくり。

期 日	内 容	備 考
7 月 4 日	協議体第 1 回会議	
12 月 26 日	協議体第 2 回会議	
3 月 日	協議体第 3 回会議	中止（新型コロナウイルス感染拡大の為）

②高齢者世帯等閉じこもり予防事業

外出機会の少ない高齢者世帯等の方たちの親睦と交流を図るとともに、外出の機会を作り、気分転換や買い物など、閉じこもり予防を行う。

期 日	場 所	参加者	ボランティア
5 月 29 日	迦葉山・ベイシア沼田店	7 人	2 人
6 月 20 日	ベイシア沼田店	10 人	2 人
7 月 26 日	道の駅片品・ベイシア沼田店	13 人	3 人
8 月 27 日	ベイシア沼田店	11 人	2 人
9 月 25 日	川場村資料館・ベイシア沼田店	12 人	3 人
10 月 17 日	ベイシア沼田店	12 人	3 人
11 月 26 日	テラス沼田・ベイシア沼田店	12 人	4 人
12 月 24 日	ベイシア沼田店	12 人	3 人
1 月 24 日	榛名神社・ベイシア沼田店	15 人	4 人
2 月 28 日	新型コロナウイルス感染拡大の為、中止	一人	一人
3 月 19 日	新型コロナウイルス感染拡大の為、中止	一人	一人
	計 9 回（2 回中止）	104 人	26 人

（平均参加者数：11.5 人 担い手：2.9 人）

③居場所づくり

自主グループによる居場所（村内4ヶ所で開催）

会の名称	開催回数	平均参加者	開催場所
ふじやま活性化協議会	月1回程度	5人	谷地）富士山・代表者宅
上界戸サロン	月1回程度	5人	谷地）上界戸バス停・代表者宅
岩田お茶飲み会	月2回程度	5人	谷地）岩田・代表者宅
生協楽しみ会	週1回程度	10人	生品）代表者宅

合同ふれあいいきいきサロンの開催

期 日	場 所	参加者	備考
9月18日	学童クラブ	81人	

KAWABA 組の開催

日 時	場 所	参加者	内 容
月2回開催 第2・第4木曜日 13:30～15:30	学童クラブ	誰でも参加可能	囲碁・将棋・卓球 など（子供達との 交流もあり）

ふれあいカフェの開催（社協の展示室・相談室など）

日 時	参加者	内 容
6月29日	32名	お茶飲みとおしゃべりを中心に、デイサービス慰問、春駒祭りの観賞、デイ利用者との交流など自由に過ごしてもらう
11月23日	12名	
2月11日	40名	

④ふれあい昼食会

ひとり暮らし高齢者の交流と昼食会

期 日	場 所	参加者	内 容
12月20日	かわば森のこども園 ホテル田園プラザ	34名 園児：40名	民生児童委員に協力いただき、ひとり暮らし高齢者とこども園園児との交流会。その後、昼食会と交流会（クリスマスプレゼント贈呈）を開催
2月27日	保健センター	一名	新型コロナウイルス感染拡大の為、中止

⑤ふれあいいきいきサロンや介護予防教室、各地区へ出向き、地域の課題やニーズの把握等、解決策を考えるために関係機関と連携を図った。

⑥利根沼田地域まち・ひと・しごとづくりセンター“ささえあい”会議に参加。

（4）ボランティアセンターの運営

①ボランティアセンターの啓発活動

- ・周知活動：チラシの全戸配布、各種団体への協力呼びかけ。

- ・ボランティア募集のチラシ配布やホームページの活用。
- ・ボランティア登録者の状況（令和2年3月31日現在）

性 別	人 数	備 考
男性	11 人	前年比＋1 人
女性	29 人	前年比＋7 人
計	40 人	前年比＋8 人

②生活支援サービスマッチング事業

- ・依頼者と担い手のマッチング事業を行った。

③ボランティア活動育成事業（ボランティア1時間：1ポイント）

- ・様々なボランティア活動に対し、ポイント換算し、川場村商品券を交換。

延べ人数：120名	総ポイント数：329ポイント
-----------	----------------

④除雪支援

- ・生活支援体制整備協議体と連携し、各地区区長、民生児童委員の協力のもと、除雪困難想定者の拾出しを行い、関係機関との連絡体制、降雪時の状況確認や声掛けなど安否確認を行い除雪支援の体制を整備。

⑤研修会

期 日	研 修	参加者	内 容
7 月 8 日	ボランティアセンター ・ボランティア連絡協議会 合同視察研修会	25 人	利根沼田広域消防北消防署 小林豊氏による「救急の適正利用について」の講演と実演

期 日	研 修	参加者	内 容
10 月 9 日	ボランティア連絡協議会・社会福祉協議会 合同視察研修会	29 人	「高齢者が安全に自動車の運転を続けるために」沼田警察署の講話と富士スバルによる安全運転支援装置の説明と実演

＊3月に予定していた、ボランティアセンター・関係団体との合同視察研修会は、新型コロナウイルス感染拡大の為、中止。

（5）行政と連携し、新たな移動手段の構築

- ・交通空白地有償運送などの立ち上げに向けた取り組み。

県が行う「新たな移動手段の導入支援事業」のモデル地区に川場村が選定され、令和2年1月6日～2月28日（2ヶ月間）の期間で実証実験を行い、多くの方が利用され、アンケート調査にも協力いただき、ニーズの高さが伺えた。今後、行政と連携し、新たな移動サービスの構築に向けた取り組みを推進。

《結果概要》

稼働日数	24 日			
実利用者数	48 人		稼働日平均	期間平均
延べ利用者数	200 人	平均利用者数	8.3 人/日	5.4 人/日
運送回数	104 回	平均運送回数	4.3 回/日	2.8 回/日

(6) 福祉対策の推進

①高齢者福祉

- ・ 77 歳、80 歳、88 歳、90 歳の高齢者へ慶祝品の贈呈を行った。

対象年齢	人 数	備 考
77 歳	42 人	タオルセット
80 歳	31 人	
88 歳	34 人	
90 歳	23 人	
99 歳	3 人	
	133 人	

- ・ 90 歳、100 歳の高齢者に対し慶祝訪問を実施した。

期 日	対象年齢	人 数
9 月 20 日	90 歳	17 人
1 月 24 日	100 歳	1 人

- ・ ひとり暮らし高齢者へクリスマスプレゼントを贈った。
(12 月 7 日 ふれあい昼食会)
- ・ ひとり暮らし高齢者へ誕生日プレゼントを届け、見守り活動を実施。
- ・ ひとり暮らし高齢者ひな祭り配食を実施。(3 月 3 日 44 名)

②児童福祉

- ・ 小学校、中学校の福祉活動に助成し、デイサービス利用者との交流や福祉体験学習等を通じて福祉教育を推進、ひとり暮らし高齢者と子ども園児との交流会を実施。

③障害者福祉 (団体事務局)

- ・ 川場村手をつなぐ親の会活動に協力。
 - ・ 身障連川場村分会活動に協力。
 - ・ 身障者温泉保養事業を実施。
(12 月 4 日 8 名参加 みなかみ町 遊神館)
- ＊川場村手をつなぐ親・身障連川場村分会の両団体で、「ボッチャ・クリスマス会」開催 (12 月 4 日 17 名参加)。

④母子福祉

- ・母子・父子・養育家庭の児童へクリスマスプレゼントを贈った。
(29 家庭 46 名の児童へ)
- ・母子・父子家庭等の中卒者を激励。
(2 名 民生委員へ依頼)
- ・若年母子・父子家庭等の集いを開催した。
(10 月 5 日 那須ハイランドパーク日帰り旅行 3 家庭 6 名参加)

⑤低所得者対策

- ・県社協と連携し、生活困窮者自立支援事業、生活福祉資金制度の相談、啓発に努めた。

⑥権利擁護事業への対策

- ・基幹社協と連携し、日常生活自立支援事業の全市町村移行に伴い生活支援の体制づくりを推進。
- ・「成年後見制度利用促進計画」に沿った利用促進に向け、行政と連携し、総合的・計画的に推進。

⑦ボランティア団体の活動促進（事務局）

- ・ボランティア連絡協議会活動に協力。

⑧福祉団体等活動支援（団体事務局）

- ・老人クラブ連合会活動に協力。
- ・川場村遺族会活動に協力（戦没者遺族の援護）。
- ・更生保護女性会活動に協力。

⑨地域包括支援センターと連携し、福祉対策の推進に努めた。

2. 介護保険サービス事業

(1) ホームヘルパー事業

事業名	延べ利用者数	サービス提供回数	事業収入
訪問介護	139 人 (前年 174 人)	2,063 回 (前年 2,507 回)	7,054,590 円 (前年 7,100,910 円)
介護予防・日常生活支援総合事業（訪問介護相当サービス）	49 人 (前年 13 人)	346 回 (前年 91 回)	1,289,260 円 (前年 375,300 円)
計	188 人 (前年 187 人)	2,409 回 (前年 2,598 回)	8,344,210 円 (前年 7,476,210 円)

※一日平均 6.69 回（前年 7.24 回）

(2) デイサービス事業

事業名	延べ利用者数	サービス提供回数	事業収入
通所介護	523 人 (前年 509 人)	6,360 回 (前年 5,761 回)	60,250,910 円 (前年 52,955,730 円)
介護予防・日常生活支援総合事業(通所介護相当サービス)	188 人 (前年 128 人)	1,123 回 (前年 795 回)	6,225,530 円 (前年 4,570,790 円)
計	711 人 (前年 637 人)	7,483 回 (前年 6,556 回)	66,476,440 円 (前年 57,526,520 円)

※一日平均 24.21 人 (前年 21.35 人)

(3) 居宅介護支援事業

事業名	延べ利用者数	事業収入
居宅介護	745 人 (前年 752 人)	12,036,710 円 (前年 10,003,920 円)

※一月平均 62.08 人 (前年 62.66 人)

(4) その他介護保険に関する事業

①要介護認定調査の受託

事業名	村内	村外	計
認定調査	0 件	58 件	58 件

②福祉有償運送事業

事業名	運送回数	事業収入
福祉有償運送事業	487 回 (前年 582 回)	243,200 円 (前年 354,600 円)

(5) 川場村老人デイサービスセンターの指定管理

①指定管理者としてふさわしい、善良な施設の保持と利用を行った。

3. 在宅福祉事業等の受託

(1) 独居高齢者等配食サービス (416 食 毎週火曜日・金曜日)

(2) 独居高齢者保養交流事業

(10 月 10 日 秩父神社参拝・長瀬ライン下り 25 名参加)

(3) 在宅介護者の集い（リフレッシュ事業）

期 日	場 所	参加者	内 容
9 月 5 日	川場村武道館 ティア・ツリー	17 名	筋力測定・体操など 食事と交流会
12 月 5 日	田園プラザ会議室 レストラン武尊	19 名	ハーバリウム作り 食事と交流会
2 月 13 日	教育委員会 2 階 誉國光 桜	16 名	アロマクラフト作り 食事と交流会
計		52 名	

(4) 生活支援事業及び軽度生活援助事業

(5) 介護予防教室「ほっこり教室」を毎月 2 回開催（毎月第 2・第 4 月曜日）

実施日数	場 所	参加人数
22 日 (4 月～2 月)	保健センター *3 月は中止	343 名

(6) その他地域福祉に関する業務

①ボランティア活動の促進

- ・ボランティア保険への加入を推進（232 名加入）。
- ・花いっぱい運動を推進。

②災害救助

- ・災害時における救助対策に備えた。
- ・都県・指定都市社協災害協定に基づく災害救援職員派遣
台風 19 号等による災害救援職員派遣
日時：令和元年 11 月 22 日～26 日
場所：栃木県栃木市 佐野市災害ボランティアセンター
人員：川場社協より 1 名派遣
- ・台風 19 号の災害に伴う県外被災地への復興支援活動（ボランティア）
日時：令和元年 10 月 21 日 ボランティア 2 名（主催：沼田市社協）
令和元年 10 月 24 日 ボランティア 1 名（主催：沼田市社協）
令和元年 11 月 4 日 ボランティア 2 名（主催：群馬県社協）
場所：栃木県栃木市 佐野市災害ボランティアセンター
*ボランティアとして参加

③県社協の主催する研修会、諸行事に参加、協力。

4. 民生・児童委員協議会との連携

(1) 民生児童委員協議会定例会に参加し連携・情報共有を図った。

(2) ふれあいいきいきサロンへ協力し、連携を図った。

5. 共同募金運動

(1) 赤い羽根共同募金

- ・10月1日より10月31日までの期間中、住民の方々に協力していただき、共同募金会川場村支会として、赤い羽根共同募金目標額を早期に達成した。

実績 536,055 円

戸別募金	職域募金	学校募金	イベント募金
484,500 円 994 戸	27,310 円 21 件	19,217 円 2 校	5,028 円 2 件 (福祉バザー、小学校特別支援学級)

(2) 歳末たすけあい募金

- ・12月1日より12月31日までの期間中、共同募金会川場村支会として明るく越年運動を実施した。

実績 1,895,257 円

戸別募金	高額寄付者	その他の募金
527,500 円 819 戸	1,366,000 円 255 件	1,757 円 1 件

(3) ふれあいいきいきサロン、自主グループによる居場所づくり、子育てサロン事業等に活動費の助成。

(4) 歳末たすけあい募金配分金を利用した地域福祉事業

- ・ひとり暮らし高齢者「ふれあい昼食会・交流会」の開催。
- ・母子・父子家庭へクリスマスプレゼントの贈呈。
- ・ひとり暮らし高齢者友愛訪問（見守り活動）事業の実施。
- ・地域福祉活動事業に関する研修会、講演などの開催。